



公開シンポジウム

園芸植物がもつ色素の 機能と可能性

見て美しく食べて健康になる色素の力

会期 **9月10日** [土]
13:30 ~ 17:30

会場 **名城大学**
天白キャンパス共通講義棟南 S101

参加費：無料

講演内容

コンピーナー **水田 大輝** (筑波大学生命環境系)

1. 植物のベタレイン合成のメカニズムとその役割
佐々木 伸大 (岩手生物工学研究センター園芸資源研究部)

2. 植物にとってのフラボノイドの役割
村井 良徳 (国立科学博物館植物研究部)

3. ベタレインの食品機能性
有賀 豊彦 (日本大学名誉教授)

4. 鮮やかな植物色素、アントシアニンの健康機能
—研究動向と課題—
津田 孝範 (中部大学応用生物学部)

5. ウンシュウミカンに含まれるカロテノイドの健康機能性
—医食農連携による機能性表示食品への取り組み—
杉浦 実 (農研機構果樹茶業研究部門)

アクセス



名古屋市営地下鉄鶴舞線塩釜口駅1番出口から
国道153号線に沿って徒歩10分。

謝辞：このシンポジウムは科研費(16HP0034)に
よって開催されます。

主催：一般団法人園芸学会

協力：名城大学、名古屋大学

問い合わせ先 **園芸学会秋季大会事務局**

TEL : 052-789-4027

E-mail : autumn2016@jshs.jp